



身延小だより

身延町立身延小学校 Tel.0556-62-0066

令和2年6月12日 編集: 校長 佐野三代司

学校の理念「すべての子どもに笑顔あふれる学校をつくる」

コロナに負けない 力強い学校を

校門の桜が新緑の葉を伸ばし、吹く爽やかな風には、初夏の訪れを感じます。

4月の月上旬から続いていた臨時休校を終え、5月最終週より学校を再開し、2週間がたちました。先の臨時休業中においては、ご家庭の皆様には、子どもたちが健康、安全に過ごすために力を尽くしていただき、本当にありがとうございました。

特に学校からの課題については、子どもたちのサポートを丁寧にしていただき重ねてお礼申し上げます。子どもたちから回収した課題を見た各担任からは、「休業中にも関わらず、がんばって課題に取り組む子どもたちの姿と支えていただいている家庭の皆さんの姿が伝わる内容です。」という声を聞いています。

再開後、学校には元気な子どもたちの声が響くようになりました。学校が活気を取り戻しつつあります。学校のあるべき姿はこうなんだ、と教室で学ぶ子どもたちや中庭で遊ぶ子どもたちを見て、強く感じているところです。

ほんの数ヶ月前までは考えられなかった感染症対策という様々な制限がある中での学校生活です。学校へ子どもたちが戻ってきたことを喜びつつ、感染症予防に努めていかなければなりません。また、早くも熱中症へ懸念もされる天候が続いています。なかなか先の見通せないコロナウイルスへの対応へ、学校も苦心しているところです。コロナウイルスに負けない力強い学校をめざし、子どもたちと共に学校生活を過ごしてまいります。ぜひ今後とも、ご協力をお願いいたします。

感染症対策を行いながらの 学校生活を紹介します



登校時から、しっかりマスクをしています。歩く距離が長い登校班は、熱中症対策で水筒休憩を取ります。

玄関に入る前にアルコール手指消毒をします。登校の列のまま順序よくできます。



児童数の多い5年生は広い教室に場所を移して学習をしています。間隔をあけて机を並べています。

トイレ入り口の掲示物です。学校の様々な場所でできるだけ三密を防ぐよう呼びかけています。



給食の時間です。食堂で食べるのは、人数の多い2つの学級だけです。思う存分友達同士のおしゃべりができないのが少し寂しいです。



児童会の話し合いも学級代表1名の参加で行いました。話し合いの仕方はとても上手です。どの子も立派に発表していました。

帰りのスクールバスに乗る前にもアルコール消毒です。上級生が下級生の面倒を見てくれています。車内では少しだけ窓を開け、換気を行っています。



身延中・身延高の生徒会の皆さんや地域の方々から、たくさんのマスクをいただきました。子どもたちに配布し、大切に使用してもらっています。

学校開放日について

7月1日に学校開放日を設定いたしました。保護者の皆さんに学校の様子、子どもたちの様子を見ていただきながら、三密を避けるための特別な形で実施いたします。保護者の皆さんにも来校前の検温、健康観察等をお願いします。後日、夏休み中の個別懇談の希望も取らせていただきます。個々にお話しさせていただける貴重な機会ですので、ぜひ積極的にご参加ください。

今年度の児童数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
男子	8	12	13	12	17	10	72
女子	9	12	15	6	19	9	70
合計	17	24	28	18	36	19	142

身延小学校の 学校職員です

職名・担当	氏名
校長	佐野三代司
教頭	勝俣孝光
教務主任	井上勝巳
初任研拠点校指導教員	遠藤恵美
1年担任	飯久保文絵
2年担任	望月七星
3年担任	高見沢綾香
4年担任	小林瑠奈
5年担任	竹内幸子
6年担任	古屋和久
かがやき担任	佐野真帆
ふれあい担任	中林真美
アクティブ加配	中村昭彦
3年所属	飯室 董
5年所属	榊原真由子
養護教諭	山本幸代
事務主査	天野由紀
学校司書	望月直子
支援員	佐野智子
支援員	内藤恵子
支援員	遠藤みゆき
非常勤講師	古屋真澄
栄養職員	帯金朋恵
用務員	浅原清美
A L T	エリック・ガルバン
スクールカウンセラー	深澤守男



(人)